

# 新株式発行並びに株式売出届出目論見書の訂正事項分

(平成19年 3 月 第 1 回訂正分)

## 東洋炭素株式会社

大阪市西淀川区竹島五丁目 7 番12号

「第一部 証券情報」の記載事項のうち、記載内容の一部を訂正するため、証券取引法第7条により有価証券届出書の訂正届出書を平成19年3月9日に関東財務局長に提出しておりますが、その届出の効力は生じておりません。

### 1 【新株式発行並びに株式売出届出目論見書の訂正理由】

平成19年3月7日付をもって提出した有価証券届出書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券届出書の訂正届出書を提出いたしました。

これに伴い、新株式発行並びに株式売出届出目論見書の関連事項を後記のとおり訂正いたします。

### 2 【訂正事項】

	頁
第一部 証券情報 .....	1
第1 募集要項 .....	1
4 新規発行による手取金の使途 .....	1
(2) 手取金の使途 .....	1

### 3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_ 罫で示してあります。

## 第一部【証券情報】

### 第1【募集要項】

#### 4【新規発行による手取金の使途】

##### (2)【手取金の使途】

上記の手取概算額5,089,760千円については、一般募集と同日付をもって決議された第三者割当増資の手取概算額上限1,272,440千円と合わせて、全額カーボン製品生産設備等の設備投資資金に充当する予定であります。

なお、第二部 参照情報 第1 参照書類の1 有価証券報告書（第64期）「第一部 企業情報 第3 設備の状況 3 設備の新設、除却等の計画」及び2 半期報告書（第65期中）「第一部 企業情報 第3 設備の状況 2 設備の新設、除却等の計画」は、平成19年1月31日現在、以下のとおりとなっております。

##### (1) 重要な設備の新設等

当企業グループの事業は、カーボン製品関連を事業内容とする単一事業区分であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

当企業グループの重要な設備計画は以下のとおりであります。

会社名 事業所名	所在地	設備の内容	投資予定額		資金調達方法	着手及び完了予定年月		完成後の 増加能力
			総額 (千円)	既支払額 (千円)		着手	完了	
東洋炭素㈱ 詫間事業所	香川県 三豊市	製造設備の改良・更新	5,540,522	425,301	自己資金及び 増資資金 (注1)	平成17年6月	平成21年5月	(注) 2
東洋炭素㈱ 詫間事業所	香川県 三豊市	製造設備の増設	6,511,626	3,054,425	増資資金 (注1)	平成17年6月	平成21年4月	等方性黒鉛の 生産能力 年産11,000ト ン体制
東洋炭素㈱ 大野原技術開発 センター	香川県 観音寺市	製造設備の改良・更新	1,862,220	267,413	増資資金 (注1)	平成17年6月	平成20年6月	(注) 2
東洋炭素㈱ 萩原工場	香川県 観音寺市	製造設備の改良・更新	604,406	143,867	増資資金 (注1)	平成17年6月	平成21年4月	安定生産体制 の確立
東洋炭素㈱ 萩原工場	香川県 観音寺市	製造設備の増設	690,618	590,610	増資資金 (注1)	平成16年10月	平成19年5月	生産能力 160%増加
東洋炭素㈱ 大野原技術開発 センター	香川県 観音寺市	研究開発設備 の新設	1,021,478	12,889	増資資金	平成18年6月	平成21年2月	—
合計	—	—	16,230,870	4,494,505	—	—	—	—

(注) 1 資金調達方法の増資資金には、平成18年3月の公募による増資および平成18年4月の第三者割当増資による調達資金を含みます。

2 複合材等の高付加価値製品を含む安定生産体制の確立および合理化のための投資であります。

##### (2) 重要な設備の除却等

重要な設備の除却等の予定はありません。